

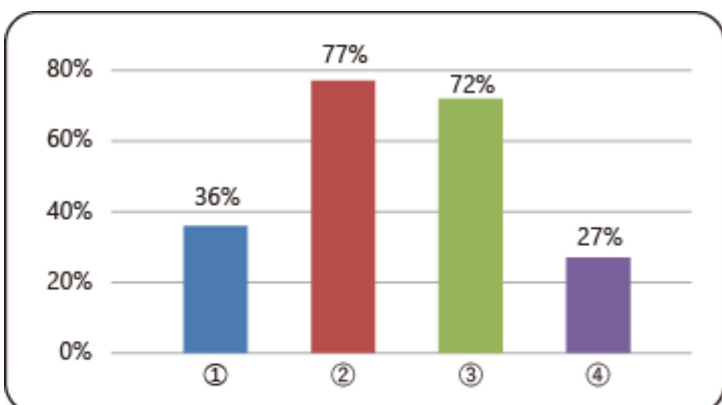
夏季手当 緊急アンケートを実施 などについて

社員の生の「声」実態が浮き彫りに

「コストダウンは賃下げ以外で!!」

今回は、緊急アンケートだったため、一部の職場での取り組みとなりましたが、社員の生の「声」や実態が改めて浮き彫りになりました。

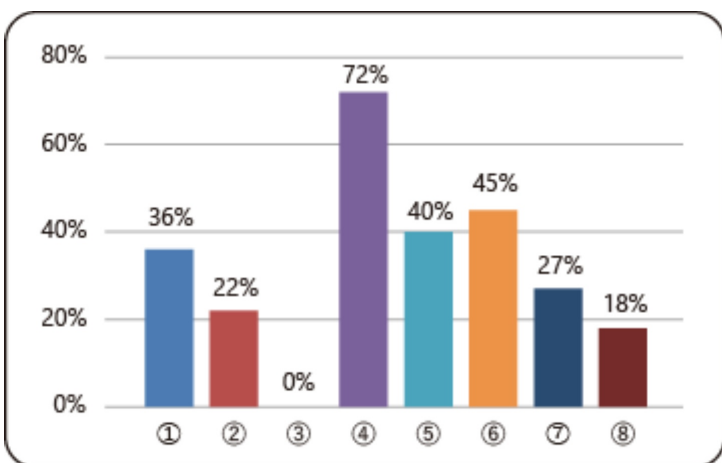
毎月の賃金では足りない分が一時金から補填されている生活実態がはっきりし、また、住宅や車といった大きな買い物のローン返済に一時金が不可欠な社員が多くいることも改めてはっきりしました。



【一時金の主な使い道は?】 (複数回答可)

- ①ローンの返済 36%
- ②生活費に入れる 77%
- ③貯金する 72%
- ④衣服などの購入 27%

(その他) ・親へプレゼント ・投信積立の資金



【夏季手当に対する意見は?】 (複数回答可)

- ①赤字だから仕方ないと思う 36%
- ②今は我慢するしかないと思う 22%
- ③出るだけありがたい 0%
- ④黒字になったら上乗せしてほしい 72%
- ⑤賃金の穴埋めなので削減は困る 40%
- ⑥支払予定があるので困る 45%
- ⑦仕事量は同じなのに納得できない 27%
- ⑧転職を考えようと思っている 18%

今は我慢でも黒字になったら回復を!

支払予定があるので困る!

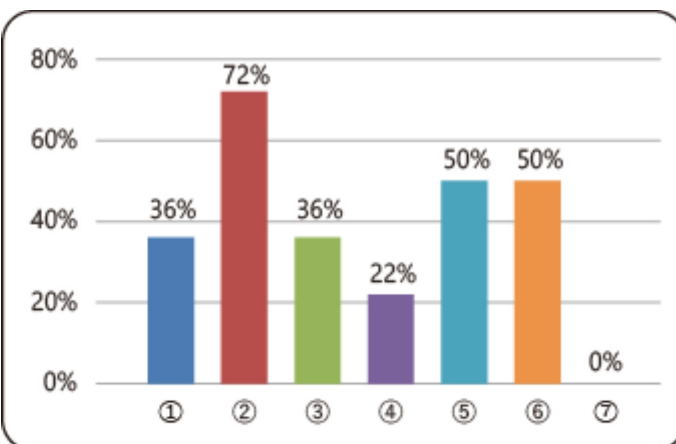
**国労緊急
職場アンケート**

36%に雇用不安

～転職を視野に入れる方も～

他にコスト削減できる所がある

現在、会社は様々なコストダウンを行っています。職場では無駄な超勤を減らせという号令や、将来のためと称し、さまざまな施策が矢継ぎ早に実施される中で、「これは今やらなくてもいいのではないか？」と感じるものも多数あります。

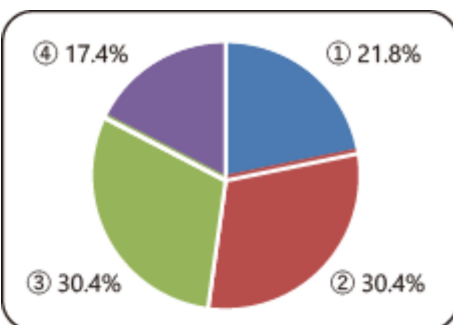


【会社に対し言いたいことは？】 (複数回答可)

- ①雇用は守ってほしい 36%
- ②経費節減は賃下げ以外でやってほしい 72%
- ③経費節減にならない無駄が多い 36%
- ④現場の努力を見ておらず納得できない 22%
- ⑤働く意欲がなくなってしまう 50%
- ⑥定期昇給分も戻してほしい 50%
- ⑦出るだけありがたいです 0%

その他

- ・現場長と若手の昼食会や、野球などを先に減らすべき。
- ・このまま民間企業らしくないことを続け、人件費を削減するようでは、転職も視野に入れる。
- ・もっと他にコスト削減できる所があると思う。



【夏季手当はどれくらい必要？】

- ①今年是我慢する 21.8%
- ②定期昇給分も戻してほしい 30.4%
- ③前年並みに 30.4%
- ④昨年同数 17.4%

**要求額
全体平均**

2.405ヶ月

昨年の夏・冬の手当カットに始まり、春闘では定期昇給も削られ、さらに夏季手当も予断を許さない状況と言えます。

国労は、超勤手当に頼らずとも生活できる賃金を求めてきました。将来への投資同様、会社の将来を担う社員・家族の生活も同時に守っていくことを要求します。

生活を守る 2.5ヶ月+αを!